

事業番号	15 03 02	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等学校生徒等経済的支援事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	高校教育課
		実施期間	S55 ~
		E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	5-4 若者のライフデザインの希望実現 5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○意欲や能力が高いにも関わらず、経済的に深刻な課題を抱える生徒は進学を諦めてしまう等教育の機会均等を得られない場合がある。 ○安心して教育を受けるために、高等学校等修学費用の経済的負担を軽減する必要があり、継続的な支援が求められている。 	30年度 決算額	5,103,126 千円
		職員数	2.60 人
目指す姿	<p>○経済的な課題を抱える生徒も安心して教育を受けられるよう、修学費用の負担軽減を図る施策を継続的に実施し、もって教育の機会均等に寄与する。</p> <p>(主な実施内容: 高等学校等就学支援金支給、高等学校奨学金等貸与、高校生等奨学給付金支給、高校生の学び直し支援事業費支給、高等学校等奨学資金貸与)</p>		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	29年度	30年度				
前年度繰越	0	0	0	目標値				成果	達成状況			
予算額	当初予算	5,397,708	5,157,726	5,128,942	①	就学支援金・学び直し支援金支給対象者への支給	100%	100%	100%	達成		
	補正予算	-169,710	-42,698				②	奨学給付金支給対象者への支給	100%	100%	100%	達成
	合計(A)	5,227,998	5,115,028	5,128,942								
	Aの財源	一般財源	363,083	376,128			364,094					
	県債	0	0	0								
	国庫支出金	4,730,063	4,637,283	4,622,551								
	その他	134,852	101,617	142,297								
	決算額(B)	5,216,013	5,103,126									
コスト	概算人員費	職員数(人)	3.1	2.6	2.6							
		概算人員費(C)	25,116	21,367	21,367							
	概算事業費(B(A)+C)		5,241,129	5,124,493	5,150,309							
備考					成果指標 設定理由	①②教育の機会均等に寄与するため、各事業の対象となる希望者への支給(給付)実績率を設定。						

目標に対する成果の状況	各事業の対象となる希望者に対し奨学金等を貸与及び給付した。
-------------	-------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲や能力が高いにも関わらず、経済的に深刻な課題を抱える生徒は進学を諦めてしまう等教育の機会均等を得られない場合がある。 ・安心して教育を受けるために、高等学校等修学費用の経済的負担を軽減する必要があり、継続的な支援が求められている。 </td> <td> 経済的な課題を抱える生徒も安心して教育を受けられるよう、修学費用の負担軽減を図る施策を継続的に実施し、もって教育の機会均等に寄与する。 </td> </tr> </tbody> </table>	課題	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲や能力が高いにも関わらず、経済的に深刻な課題を抱える生徒は進学を諦めてしまう等教育の機会均等を得られない場合がある。 ・安心して教育を受けるために、高等学校等修学費用の経済的負担を軽減する必要があり、継続的な支援が求められている。
課題	今後の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> ・意欲や能力が高いにも関わらず、経済的に深刻な課題を抱える生徒は進学を諦めてしまう等教育の機会均等を得られない場合がある。 ・安心して教育を受けるために、高等学校等修学費用の経済的負担を軽減する必要があり、継続的な支援が求められている。 	経済的な課題を抱える生徒も安心して教育を受けられるよう、修学費用の負担軽減を図る施策を継続的に実施し、もって教育の機会均等に寄与する。			

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		高等学校等就学支援金交付事業費	就学支援金の支給(1)支給要件:保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算で507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額:授業料相当額(全日制:月額9,900円以内、定時制:2,700円以内等)(支給実績) 支給総数 40,224人、支給総額 4,419,143,641円	0.85	4,453,498	4,466,753	4,444,305

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
2		高等学校奨学金等貸与事業費	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担軽減を図る。【月額】(1)定通奨励金:14,000円(卒業で免除) (支給実績) 支給総数 30人、支給総額 5,166,000円	0.20	19,151	15,815	21,024
3		高校生等奨学給付金給付事業費	奨学給付金の支給(1)支給要件:国公立高等学校に在学する生徒の保護者等のうち、長野県内在住で非課税世帯の者(2)支給金額:年額129,700円以内(教材費、学用品費、修学旅行費等相当額) (支給実績) 支給総数 5,344人、支給総額 501,877,700円	0.60	545,295	501,878	524,105
4		高校生の学び直し支援事業費	学び直し支援金の支給(1)支給要件:高等学校等を中途退学している生徒で、保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算が507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額:授業料相当額(全日制:月額9,900円以内、定時制:月額2,700円以内、通信制:月額520円以内) (支給実績) 支給総数 71人、支給総額 1,433,840円	0.10	2,020	1,434	3,544
5		高等学校等奨学資金貸付金(特別会計)	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者に奨学金または遠距離通学費を貸与する。【月額】(1)奨学金:公立18,000円、私立30,000円(2)遠距離通学費:通学費等の10分の7 (支給実績) 支給総数 414人、支給総額 111,384,000円	0.85	137,762	117,246	135,964
6		県内大学進学のための入学金等給付事業費	平成30年度から県民文化部に事務移管	—	—	—	—
合計				2.60	5,157,726	5,103,126	5,128,942

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	高等学校生徒等経済的支援事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）	
1	高等学校等就学支援金交付事業費	就学支援金の支給	交付金	就学支援金の支給(1)支給要件：保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算で507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額：授業料相当額(全日制：月額9,900円以内、定時制：2,700円以内等)	就学支援金の支給(1)支給要件：保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算で507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額：授業料相当額(全日制：月額9,900円以内、定時制：2,700円以内等) (支給実績) 支給総数 40,224人、支給総額 4,419,143,641円	計画通り ○	4,644,182	4,453,498	4,453,498	16,000	4,466,753	
2	高等学校奨学金等貸与事業費	高等学校奨学金等の貸与	貸付金	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担軽減を図る。【月額】(1)定通奨励金：14,000円(卒業で免除)	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担軽減を図る。【月額】(1)定通奨励金：14,000円(卒業で免除) (支給実績) 支給総数 30人、支給総額 5,166,000円	計画通り ○	20,709	19,151	19,151	-847	15,815	
3	高校生等奨学給付金給付事業費	奨学給付金の給付	直接	奨学給付金の支給(1)支給要件：国公立高等学校に在学する生徒の保護者等のうち、長野県内在住で非課税世帯の者(2)支給金額：年額129,700円以内(教材費、学用品費、修学旅行費等相当額)	奨学給付金の支給(1)支給要件：国公立高等学校に在学する生徒の保護者等のうち、長野県内在住で非課税世帯の者(2)支給金額：年額129,700円以内(教材費、学用品費、修学旅行費等相当額) (支給実績) 支給総数 5,344人、支給総額 501,877,700円	計画通り ○	582,514	629,426	545,295	-42,000	501,878	
4	高校生の学び直し支援事業費	学び直し支援金の支給	交付金	学び直し支援金の支給(1)支給要件：高等学校等を中途退学している生徒で、保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算で507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額：授業料相当額(全日制：月額9,900円以内、定時制：月額2,700円以内、通信制：月額520円以内)	学び直し支援金の支給(1)支給要件：高等学校等を中途退学している生徒で、保護者等の都道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算が507,000円(年収910万円程度)未満の世帯の者(2)支給金額：授業料相当額(全日制：月額9,900円以内、定時制：月額2,700円以内、通信制：月額520円以内) (支給実績) 支給総数 71人、支給総額 1,433,840円	計画通り ○	1,710	2,020	2,020	0	1,434	
5	高等学校等奨学資金貸付金(特別会計)	高等学校等奨学金等の貸付	貸付金	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者に奨学金または遠距離通学費を貸与する。【月額】(1)奨学金：公立18,000円、私立30,000円(2)遠距離通学費：通学費等の10分の7	向上心を有しながら、経済的理由により修学が困難である高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者に奨学金または遠距離通学費を貸与する。【月額】(1)奨学金：公立18,000円、私立30,000円(2)遠距離通学費：通学費等の10分の7 (支給実績) 支給総数 414人、支給総額 111,384,000円	計画通り ○	141,093	137,762	137,762	-15,851	117,246	
6	県内大学進学のための入学金等給付事業費	入学金等の給付	直接	平成30年度から県民文化部に事務移管	-	-	7,500	-	-	0	-	
合 計								5,397,708	5,241,857	5,157,726	-42,698	5,103,126